

資料3

（仮称）入間市上下水道ビジョン策定、
上下水道事業の料金等について

入間市上下水道審議会

令和6年度第2回資料

令和7年3月21日（金）

1（仮称）入間市上下水道ビジョン策定について

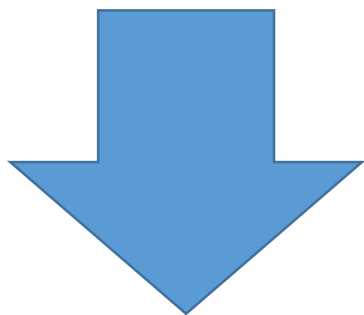
【現計画】（平成29年度～令和8年度）

【水道事業】

- ・入間市新水道ビジョン
- ・入間市新水道ビジョン 投資・財政計画 中間評価・見直し（後期5年）

【下水道事業】

- ・入間市下水道事業中長期経営計画
- ・入間市下水道事業中長期経営計画 中間評価・見直し（後期5年）

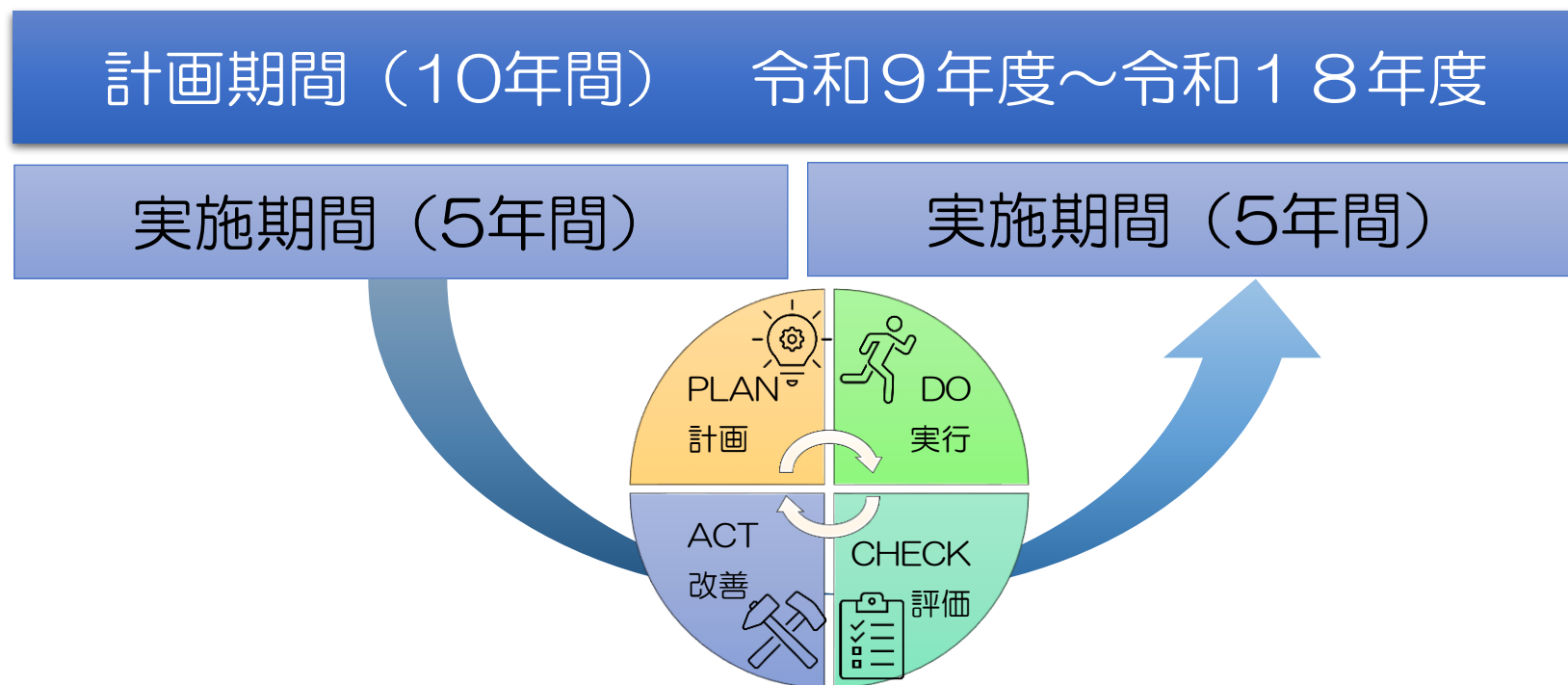


- ・入間市における上下水道の課題と上下水道を取り巻く状況を整理する。
- ・上下水道事業の現在の課題を解決しつつ、本市の将来像実現に向けて取り組むべき『今後の上下水道政策』を明示する。

令和8年度中には、令和9年度以降の新たな計画を策定する必要がある

1（仮称）入間市上下水道ビジョン策定について

「（仮称）入間市上下水道ビジョン」は、令和9年度から令和18年度までの10年間を対象とした事業計画で、安全・安心な上下水道事業を運営するために目指すべき取り組みの方向性や計画的に上下水道耐震化などを図るための投資的費用とそれに必要な収入である投資試算を示す計画を策定する。



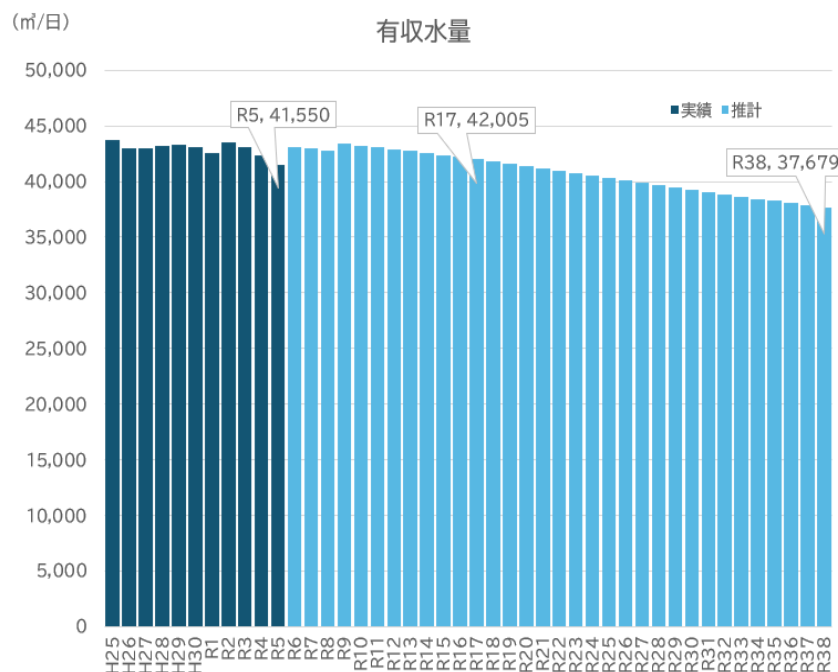
決算とビジョンの進捗管理は、毎年上下水道審議会にて行う。 3

1（仮称）入間市上下水道ビジョン策定について

入間市の上下水道事業が抱えている主な現状の課題

1. 水需要の減少

- 人口減少に伴い、料金収入のもととなる有収水量は減少する見込み



2. 物価高騰に伴う工事費の高騰

- 近年の人件費、電力費、材料費及び人手不足に伴う労働力等のコスト上昇により工事費が高騰

3. 耐震化等の施設整備の更新

- 老朽化や自然災害への備えとして重要
- 上下水道の管路更新計画、耐震化計画に基づき、優先順位を決めて整備

入間市の上下水道事業が抱えている主な現状の課題

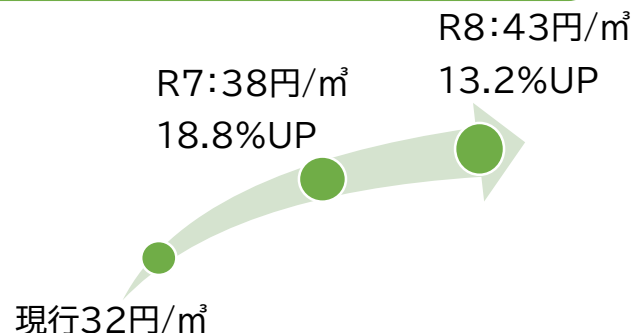
4. 水道用水供給事業の料金、下水道維持管理負担金の改定

- 配水量の8割は埼玉県企業局からの受水であり、費用の約31%
- 令和8年度から水道用水料金を改定（改定率約21.0%）
- 入間市の下水処理水は埼玉県が運営する下水道処理場で処理
- 収益的支出の19%は流域下水道維持管理費負担金
- 流域下水道維持管理負担金は、令和7年度から増額改定

水道用水料金の改定



流域下水道維持管理負担金の改定



2 上下水道事業の料金等について

- ・収支バランスの検証
- ・事業経営して資金不足が見込まれる場合は水道料金、下水道使用料の改定する時期、金額を検討
- ・ビジョンに反映させるため、令和7年度中の検証・検討を予定

